

(別紙6)

新潟県における認定鳥獣捕獲等事業者等の育成に係る評価報告

1 認定鳥獣捕獲等事業者等の現状や課題等

令和4年度に1事業者が事業廃止し、現在は2事業者が認定を受けている。一方で、令和6年度は認定鳥獣捕獲等事業者等捕獲従事者は63人増加となった。近年は認定鳥獣捕獲等従事者数は増加傾向にあり、平均年齢も減少傾向にあるが、依然として高齢者率が高い。

2 1の課題等に対応するため、本事業で実施した取組内容

実施時期	10月及び11月
場所	中越地区 サンファーム三条(10月) 下越地区 ほたるの里交流館(11月)
目的	認定鳥獣捕獲等事業者等の捕獲従事者等の安全管理や捕獲等の技術向上及び捕獲従事者数の高齢化率の低減
対象者・講師 (人数も記載)	<b>【対象者】</b> 認定法人、認定を目指す法人、これらの法人の捕獲従事者及び市町村職員等を対象に定員50名×2回実施 10月は53名、11月は19名が参加 <b>【講師】</b> 一般社団法人新潟県猟友会(認定鳥獣捕獲等事業者)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県内のイノシシ、ニホンジカの生態や捕獲について</li><li>・ 県内の捕獲状況について</li><li>・ 認定鳥獣捕獲等事業者制度について</li><li>・ 銃猟・わな猟等の安全管理ビデオを用いた研修</li></ul>
方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 講習会を10月と11月に1回ずつ、計2回開催。</li><li>・ 県土が南北に広いため、中越地区及び下越地区で土日の開催とし、</li></ul>

	参加者が参加しやすい設計とした。
評価方法	認定鳥獣捕獲等事業者及び従事者数の増減や指定管理鳥獣捕獲等事業における従事者数等から本事業の評価を実施する。
事業費	2,000,000 円
備考	

注1：項目に沿って、実施した研修会等の具体的内容を記入すること。なお、「目的」には育成したい人材像も記入し、「評価方法」には目的や育成したい人材像に対する事業内容の適切性の検証方法や事業効果の測定方法等を記入すること。

注2：事業終了後の評価結果では、各項目について、実施した結果を記入すること。

### 3 2の取組に対する評価と今後の課題等（事業終了後の評価結果時のみ記入）

#### 【評価】

・近年、認定鳥獣捕獲等事業者は2者で推移しているが、従事者数は増加傾向にあり、この5年間で100名ほど増加し、令和6年度末現在で1016人となっている。また、平均年齢は過去8年間で72歳から66歳に減少した。

#### 【課題】

・従事者数の増加に伴い若手の従事者も増えており、平均年齢は減少傾向にあるものの、依然として高齢者率が高い。より一層継続的に適正かつ効率的な鳥獣捕獲等を実施するため、若手の従事者数を増加する必要がある。

注：1の課題及び2の各記載内容等も踏まえ、取組が適切に実施されたか、目的に対して効果があったか等の評価を具体的に記入すること。

また、評価を通じ明らかになった取組の改善点や今後の認定事業者の育成の課題等についても記入すること。

### 4 その他

注：特記すべき事項があれば記入すること。